



かわねアクティブ 10月からスタート！

川根本町の中学校部活動は、令和8年4月から本格的に地域移行を行い、「川根本町地域クラブ活動」を設置します。

地域移行の取り組みの一つとして、新たに「かわねアクティブ」と「かわねクリエイト」というクラブを民間委託する形で新設します。「かわねアクティブ」は1年を通して、複数のスポーツに親しんでいきます。「かわねクリエイト」は1年を通して、絵画や音楽、プログラミング等を行っていきます。



令和8年4月のスムーズな移行のため、令和7年10月から試行的に「かわねアクティブ」の活動をスタートしました。10月から12月まではバスケットボール、1月から3月まではバドミントンを行います。現在は中学校部活動も活動していることもあり、中学校部活動と同様、平日の放課後と休日に活動をしています。



活動を見守る前田指導員

地域クラブ活動 Q&A

Q 指導者は誰が行っているの？

A 指導者は地域の方が行います。「かわねアクティブ(バスケットボール)」は、川根本町でバスケットボールを推進している前田修児さん、板谷信吾さんが中心となって指導を行いました。バスケットボールの経験が豊富な二人の指導により、基本的な動きだけではなく、マンツーマンディフェンスなど、本格的な技術を身に付けることができました。

Q どのような目的があるの？

A 勝つことを目的としたクラブではなく、少子化の中でも生涯にわたり、児童生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目的としています。

誰もが楽しみながら取り組むことができるよう、川根本町ならではの地域クラブ活動を創っていきます。

【加入者の声】

苦手だったドリブルやシュート、ピボットを一生懸命練習しています。放課後、学校以外で運動ができるのもとてもうれしいです。また、いろいろな種目があるので来年度も「かわねアクティブ」に入って、いろいろな運動をすることが楽しみです。

(三ツ星学園6年…蘭田萌々香さん)

「かわねアクティブ」に入って運動量も増えたし、ドリブルやシュートが少しずつできるようになってきました。これからもっとうまくなるのが楽しみです。いろいろな種目があるのは楽しみだけど、もっとバスケットをやりたいという気持ちもあります。

(三ツ星学園6年…田中麻菜さん)

